



平成23年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年5月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社まんだらけ
コード番号 2652 URL <http://www.mandarake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 古川 益蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 川代 浩志

TEL 03-3228-0007

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第2四半期の業績(平成22年10月1日～平成23年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第2四半期	4,052	2.1	398	37.9	330	42.3	167	29.6
22年9月期第2四半期	3,967	5.5	289	95.0	232	198.3	129	213.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第2四半期	151.65	—
22年9月期第2四半期	116.98	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第2四半期	9,525	3,183	33.4	2,883.39
22年9月期	9,077	3,021	33.3	2,736.74

(参考) 自己資本 23年9月期第2四半期 3,183百万円 22年9月期 3,021百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
23年9月期	—	0.00	—	—	—
23年9月期 (予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年9月期の業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,193	0.9	641	2.6	517	14.2	272	8.8	247.01

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	23年9月期2Q	1,206,000株	22年9月期	1,206,000株
② 期末自己株式数	23年9月期2Q	101,777株	22年9月期	101,777株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	23年9月期2Q	1,104,223株	22年9月期2Q	1,104,300株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の資料に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	4
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
【第2四半期累計期間】	7
【第2四半期会計期間】	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
(1) 生産、受注及び販売の状況	11

※ 当社では、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、新興国等をはじめとした海外経済の改善や各種の国内経済対策の効果によって緩やかな回復の傾向が見られましたが、東日本大震災の影響により景気の先行きは不透明感を増し、依然として雇用情勢、所得環境の悪化から抜け切れず個人消費は低迷し、厳しい状況が続いております。

当社が属するまんが、アニメ関連業界及び古物取扱業界におきましても、わが国経済全般における自粛傾向、消費節約意識によって少なからず景気の影響を受けており、既存各社をはじめとする企業の業績もまた、不透明な状況になっております。

このような経済環境におきましても、当社はこれまでの方針を継続し、全事業での積極的な営業活動を展開するとともに、経営の効率化と経営基盤の強化安定に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,052百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益は398百万円（前年同期比37.9%増）、経常利益は330百万円（前年同期比42.3%増）、四半期純利益は167百万円（前年同期比29.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期会計期間末における資産は、9,525百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものであります。

負債につきましては、6,341百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加が、短期及び長期借入金の返済を上回ることによるものであります。

純資産につきましては、四半期利益の計上により、3,183百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ399百万円増加し、1,132百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の増加は、249百万円となりました。これは主に税引前当期純利益304百万円、減価償却費75百万円に対し、たな卸資産の増加が45百万円、法人税等の支払が139百万円あったことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、31百万円となりました。これは福岡店の移転先物件に対する保証金が31百万円あったことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、181百万円となりました。これは主に、長期借入による収入500百万円が、短期及び長期借入の返済による支出を、上回ることによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当期も、わが国が誇る文化としてのまんが、アニメーションを世界に向けて広く紹介する営業活動を展開してまいります。さらにまんが、アニメーション関連に限らず、あらゆる中古品に目を向け、その価値を追求して新たな市場の開拓と定着に取り組んでまいります。

この営業活動において、当社は当期を「第二の創業期」として位置付け、今後も積極的な事業展開を進めてまいります。平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、国内経済への影響は当面、続くものと予想されますが、現段階の当社の業績における影響は限定的と見込まれるため、平成23年9月期の業績予想につきましては、平成22年11月15日に発表いたしました業績予想から、変更はございません。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

この変更による損益に与える重要な影響はありません。

(3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,976	736,290
受取手形及び売掛金	178,655	182,352
商品及び製品	3,815,558	3,770,598
仕掛品	1,255	2,569
原材料及び貯蔵品	22,958	20,841
繰延税金資産	196,845	189,704
その他	104,679	99,665
貸倒引当金	—	—
流動資産合計	5,455,929	5,002,022
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	※1 2,391,953	※1 2,489,592
減価償却累計額	△1,083,982	△1,140,186
建物及び構築物(純額)	1,307,970	1,349,406
土地	※1 2,175,269	※1 2,175,269
その他	549,555	541,324
減価償却累計額	△497,571	△479,754
その他(純額)	51,984	61,570
有形固定資産合計	3,535,224	3,586,247
無形固定資産	34,790	41,576
投資その他の資産		
投資有価証券	926	926
差入保証金	351,571	320,571
繰延税金資産	116,779	92,831
その他	47,634	50,315
貸倒引当金	△17,375	△17,425
投資その他の資産合計	499,536	447,217
固定資産合計	4,069,552	4,075,042
資産合計	9,525,481	9,077,064

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成23年3月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,939	30,684
短期借入金	73,893	203,338
1年内返済予定の長期借入金	※1 290,804	※1 352,882
1年内償還予定の社債	※1 96,000	※1 96,000
未払法人税等	179,636	166,201
賞与引当金	56,826	38,359
返品調整引当金	—	7,543
その他	201,466	197,548
流動負債合計	939,566	1,092,558
固定負債		
社債	※1 990,500	※1 1,036,000
長期借入金	※1 4,144,774	※1 3,720,066
資産除去債務	43,872	—
退職給付引当金	213,471	196,334
その他	9,387	10,133
固定負債合計	5,402,005	4,962,534
負債合計	6,341,571	6,055,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金	1,117,380	1,117,380
利益剰余金	1,361,925	1,199,987
自己株式	△132,782	△132,782
株主資本合計	3,183,962	3,022,024
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△52	△52
評価・換算差額等合計	△52	△52
純資産合計	3,183,910	3,021,972
負債純資産合計	9,525,481	9,077,064

(2) 四半期損益計算書

【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
売上高	3,967,763	4,052,688
売上原価	2,055,040	2,008,104
売上総利益	1,912,723	2,044,583
返品調整引当金戻入額	—	7,543
返品調整引当金繰入額	2,379	—
差引売上総利益	1,910,343	2,052,127
販売費及び一般管理費	※ 1,621,099	※ 1,653,169
営業利益	289,243	398,958
営業外収益		
受取利息	63	59
業務受託手数料	9,713	5,302
債務勘定整理益	8,085	—
その他	12,375	4,739
営業外収益合計	30,238	10,102
営業外費用		
支払利息	41,157	54,062
社債利息	11,227	11,191
その他	34,929	13,326
営業外費用合計	87,314	78,579
経常利益	232,167	330,480
特別利益		
貸倒引当金戻入額	175	50
特別利益合計	175	50
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
その他	300	—
特別損失合計	300	25,792
税引前四半期純利益	232,041	304,738
法人税、住民税及び事業税	126,140	168,368
法人税等調整額	△23,290	△31,089
法人税等合計	102,850	137,278
四半期純利益	129,191	167,459

【第2四半期会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期会計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期会計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	2,076,463	2,075,107
売上原価	1,117,106	1,013,173
売上総利益	959,356	1,061,934
返品調整引当金繰入額	△6,634	—
差引売上総利益	965,991	1,061,934
販売費及び一般管理費	※ 797,574	※ 862,472
営業利益	168,417	199,461
営業外収益		
受取利息	47	54
業務受託手数料	4,582	2,501
その他	6,582	4,434
営業外収益合計	11,212	6,990
営業外費用		
支払利息	20,474	23,198
社債利息	5,536	5,839
その他	15,258	2,261
営業外費用合計	41,269	31,300
経常利益	138,360	175,151
特別利益		
貸倒引当金戻入額	75	—
特別利益合計	75	—
特別損失		
その他	300	—
特別損失合計	300	—
税引前四半期純利益	138,135	175,151
法人税、住民税及び事業税	52,578	54,567
法人税等調整額	6,717	23,421
法人税等合計	59,296	77,988
四半期純利益	78,838	97,162

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	232,041	304,738
減価償却費	82,650	75,780
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	25,792
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△175	△50
賞与引当金の増減額(△は減少)	146	18,466
返品調整引当金の増減額(△は減少)	2,379	△7,543
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,176	17,136
受取利息及び受取配当金	△73	△59
支払利息	52,384	65,253
為替差損益(△は益)	295	△211
売上債権の増減額(△は増加)	△12,560	3,696
たな卸資産の増減額(△は増加)	△49,800	△45,762
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,970	10,254
その他	△141,327	△17,354
小計	184,167	450,137
利息及び配当金の受取額	63	59
利息の支払額	△48,990	△61,859
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△21,450	△139,229
営業活動によるキャッシュ・フロー	113,790	249,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,800	—
無形固定資産の取得による支出	△1,500	—
投資有価証券の売却による収入	40,459	—
その他	△1,320	△31,050
投資活動によるキャッシュ・フロー	32,839	△31,050
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,130,000	50,000
短期借入金の返済による支出	△1,279,998	△179,445
長期借入れによる収入	700,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△314,436	△137,370
社債の発行による収入	100,000	—
社債の償還による支出	△49,250	△45,500
リース債務の返済による支出	△746	△746
配当金の支払額	△5,521	△5,521
財務活動によるキャッシュ・フロー	280,047	181,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	△295	211
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	426,382	399,685
現金及び現金同等物の期首残高	171,993	733,290
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 598,375	※ 1,132,976

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(販売実績)

品目	前第2四半期累計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成22年3月31日)		当第2四半期累計期間 (自 平成22年10月1日 至 平成23年3月31日)		前年同期比 増減率(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
本	838,021	21.2	831,774	20.5	△0.7
TOY	1,026,578	25.8	1,196,232	29.5	16.5
同人誌	995,725	25.1	928,192	22.9	△6.8
出版物	10,929	0.3	14,458	0.4	32.3
その他	1,096,508	27.6	1,082,031	26.7	△1.3
合計	3,967,763	100.0	4,052,688	100.0	2.1